

町図書館
BOOKS
TEL 33-0215
休館日/2月1日(月)・8日(月)・15日(月)・22日(月)・26日(金)
インターネットで新着本などを紹介しています。
[アドレス] <http://lib.town.yoro.gifu.jp>

おすすめの本

「言い訳だらけの人生」

平 安寿子／著・光文社

会社、家族、お金。どうにもうまくいかない人生を送る男3人。それでも彼らには立ち戻れる日々があった。鋭い人間観察から描かれる、今を生きる男のバイブル的小説。

「江ノ島西浦写真館」

三上 延／著・光文社

館主の死により幕を閉じた「江ノ島西浦写真館」。遺品整理のため写真館を訪れた孫の繭は、注ぎしたまま誰も受け取りに來ない「未渡し写真」の束を見つける。繭は写真の謎を解き、注文主に返していくが…。

「日本人の底力」

菅原 文太／著・宝島社

日本人は、プライドと自立する心を取り戻せ。菅原文太、最後のメッセージ。半藤一利、佐藤優、藻谷浩介ら22人の賢人たちと、食と農業、原発と復興、日本国憲法等について語りつくす。

「カッコよくなりたいたい」

はかまた02／マンガ・旺文社

自信をもって生きていくには、自分でとことん考え、そのときの自分にとっての正解が何かを判断していく力が必要。「カッコよくなりたいたい」をテーマに自分や相手のことを知る大切さと、世の中のさまざまな仕組みをマンガで紹介。

「だれのものでもない岩鼻の灯台」

山下 明生／文・絵本塾出版

岩鼻の灯台は、長い間沖を通る船に光を送っていました。ところが、ある日突然お役ごめんとなったのです。ひとりぼっちとなり、さみしくてすすり泣く岩鼻の灯台でも、「おじゃましてもいいですか?」と足元で声がして…。

「どーだっ!」

後藤 竜一／文・新日本出版社

トンちゃんの上ばきをかくしたのは、わたしです。ちよっといたずらしただけだったのに、大さわざになっちゃってしま…。だれもが

きつと思いついたる「どーだっ!」
がいっぱい!

CD

「WHAT YOU WANT」

JUJU／歌

「YELLOW DANCER」

星野源／歌

「THE BEST」AI／歌

「25」アデル／歌

「パーパス」ジャスティン・ビーバー／歌

行事 (場所:町図書館)

◆おひなさま飾りを作ろう

日時 2月20日(土) 14時30分

参加費 無料

◆楽しい読み聞かせ

日時 毎週土曜日 14時

担当 たねどんどん

◆赤ちゃんへの読み聞かせや

手あそびで一緒にあそぼう!

日時 2月23日(火) 10時30分

対象 赤ちゃんとその保護者

◆としょかんこどもまつり

日時 2月7日(日) 10時~12時

場所 町民会館1階展示室

人形劇や読み聞かせなど楽しいことがいっぱい。みんなであてね!

おもちゃ病院も開院します。病気になるたおもちやを持ってきてね!!

町民文芸

(敬称略)

●小畑区会

葱洗ふて芭蕉を思ふ夕日影
磴の辺に石仏あまた菘柑子
濃き紅葉仏塔小さく見えにけり
常夜灯へ傘のごとくに照紅葉
みじろが古刹のかまきり冬隣
適え事神に委ねる実雨天
堀深く軍師の館水澄めり
年の瀬や卒寿を過ぎて思ふこと
地藏のよだれ掛けに舞ふかえで
柏手の飢凍たり神の留守

奈美子
まさ子
紀年
恭一
好
千代子
吉一
美恵子
隆司

●まほろば短歌会

杉垣に蔓からませて烏瓜西日を受けて赤赤と照る
手入れせぬ柿の木なれど甘き実のたわわに実る成り年らしき
寒波きて山は色褪せ静もりて伊吹おろしが戸をたたきけり
バタバタと曾孫競ひて来るらしく強き足音弱き足音
ゆりかもめ小春日和の浮御堂浮寝と見へていつせいに飛ぶ
白鷺城ライトアップされ浮き上がる今に飛ぶかと友と楽しく
来る年はきつと良いことある気して養老街道の虹を追ひ行く

高木美代子
村上 潔子
大橋美奈子
後藤 久子
早川 弘美
古川 奈津
重金 英男

大会 結果

養老町囲碁連盟 第3回親睦囲碁大会

開催日 11月21日(土)

A組 優勝 古田孝和(二段) 準優勝 大橋勝(初段)
B組 優勝 伊藤博章(五段) 準優勝 高橋渉(七段) (敬称略)